

『聞き書き甲子園 in 「海の森」』 実施報告

日時：平成28年3月28日（月）

天候：晴れ 17℃

主催：聞き書き甲子園実行委員会

（農林水産省、文部科学省、環境省、公益社団法人 国土緑化推進機構、公益社団法人 全国漁港漁場協会、全国内水面漁業協同組合連合会、認定 NPO 法人 共存の森ネットワーク）

内容：「聞き書き甲子園」は、全国から選ばれた高校生が森や海、川とともに生きる知恵や技を持つ「名手・名人」を訪ね、その知恵や技術、ものの考え方や人となりを聞き書きし、記録する取り組みである。平成14年より始まり、株式会社ファミリーマート他、複数の企業・団体の協力を得て実施している。

「海の森」は「ごみの島」を森にする過程で、人と人、人と自然、世代と世代のつながりを取り戻し、生物多様性豊かな森づくりを目指している。

そこで、「聞き書き甲子園」の参加高校生が「海の森」にて共に植樹体験を行うことで、参加者に自然や森の大切さについて考えてもらい、“森・川・海の名人”から高校生へ世代を超えて自然と共生する意識や想いをつなげてもらうことを目的として実施した。

＜当日の様子＞

